

養護老人ホームに

ほのぼのの慰問

～ お年寄りは大喜び ～

郡老人クラブ
ブ連合会

横芝小学校
金管合奏部



① かわいい小学生の 演奏にうっとり

横芝小学校の金管合奏部の皆さんが、3月9日、養護老人ホームを慰問しました。

この慰問は、老人ホームのお年寄りに日ごろの練習成果を聴いてもらうとともに、子供たちにお年寄りを敬う心を育て持たせようとして行われたものです。

子供たちは、早朝や放課後に練習を重ねてきた校歌や大漁節などを次々と披露。そのダイナミックな演奏と、かれんなバトンガールの踊りに、すっかり魅了されたお年寄りの皆さんは、万雷の拍手をいつまでも送り続けていました。

◇ ◇ ◇



▶子供たちの一生懸命の演奏に熱心に耳をかたむけるお年寄り



♪愛の肩たたき

演奏終了後に、子供たちは小さな手で肩たたきを行いました。

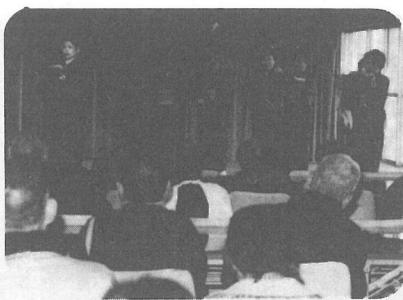
一生懸命に手を動かし肩をたく子供たちの優しさに、お年寄りの目からキラリと熱い涙が――そんな感激の一コマもありました。

ほのぼのとした心の触れ合いが生まれたこの催し、澄みきった青空のように、すがすがしい雰囲気ホームを包んでいました。

②

芸達者ぞろいの 老連の皆さん

2月26日、郡老人クラブ連合会の皆さんが、演芸慰問のため老人ホームを訪れました。



▲舞台で次々に繰り広げられる
▼演芸(上)、時には大爆笑も(下)

民謡・踊り・カラオケ・どじょうすくいなど、いずれも素人ばなれした演芸で、バラエティに富んだ構成に、ホームのお年寄りたちは時間のたつのも忘れて楽しんでいました。



小さな手から伝わる温もりにウットリ